

# Mizuho Daily Market Report

2023/7/13

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.60	138.50	▲1.86	▲6.16
EUR	1.1027	1.1129	+0.0120	+0.0275
AUD	0.6687	0.6787	+0.0101	+0.0132
SGD	1.3377	1.3302	▲0.0108	▲0.0232
CNY	7.1903	7.1655	▲0.0443	▲0.0850
MYR	4.6512	4.6518	▲0.0072	▲0.0002
THB	34.90	34.92	+0.10	+0.03
IDR	15075	15078	▲62	+63
PHP	54.94	54.95	▲0.33	▲0.44
INR	82.28	82.25	▲0.12	+0.02

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.857%	▲11.3 bp	▲7.4 bp
日本(10年)	0.474%	+1.5 bp	+8.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.541%	▲10.8 bp	+6.3 bp
オーストラリア(5年)	4.037%	▲5.1 bp	+11.0 bp
シンガポール(5年)	3.171%	▲3.7 bp	+8.1 bp
中国(5年)	2.419%	+0.3 bp	+0.2 bp
マレーシア(5年)	3.591%	▲3.1 bp	▲7.0 bp
タイ(5年)	2.314%	+0.0 bp	+1.6 bp
インドネシア(5年)	5.896%	▲3.5 bp	▲0.2 bp
フィリピン(5年)	6.275%	▲1.3 bp	+13.0 bp
インド(5年)	7.107%	+3.1 bp	+4.1 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,347.43	+0.3%	+0.2%
N225(日本)	31,943.93	▲0.8%	▲4.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,360.46	+1.7%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	4,048.29	+1.9%	▲0.2%
FTSTI(シンガポール)	3,175.36	+0.4%	▲0.3%
SSEC(中国)	3,196.13	▲0.8%	▲0.8%
KLSE(マレーシア)	1,398.06	+0.5%	+0.6%
SETI(タイ)	1,491.14	▲0.4%	▲1.2%
JKSE(インドネシア)	6,808.209	+0.2%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,466.85	+1.1%	▲0.7%
SENSEX(インド)	65,393.90	▲0.3%	▲0.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	268.30	+0.3%	+2.1%
金	1,957.35	+1.3%	+2.2%
原油(WTI)	75.75	+1.2%	+5.5%
銅	8,488.75	+2.2%	+2.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	137.70	—	139.00
EUR/USD	1.1030	—	1.1190
AUD/USD	0.6620	—	0.6830
USD/SGD	1.3230	—	1.3405
USD/CNY	7.1600	—	7.2000
USD/MYR	4.6000	—	4.7000
USD/THB	34.50	—	35.40
USD/IDR	14950	—	15170
USD/PHP	54.60	—	55.15
USD/INR	81.70	—	82.75

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は早朝からじり安で推移し、140円台前半でオープン。仲値にかけてドル買い優勢となったが、米金利低下の流れに139円台前半まで下落。ニューズワット準備銀行は市場予想通り政策金利据え置きを決定したが、「景気抑制的な水準を維持」と効派姿勢を示すとクロス円が買われ139円台後半まで上昇。その後は、米6月消費者物価指数を控えて米金利が低下する中で上値重く推移。139円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は総じて堅調。米6月消費者物価指数の発表を控えてドルが下落する中で堅調な推移となった。

海外時間のドル円は139円台半ばでNYオープン。朝方は注目の米6月消費者物価指数が発表され、コアCPIが前月比、前年比で共に予想を下回り、米インルの急速な鈍化を受け、ドル売りで反応し、138円台後半まで急落。直後に139円半ば付近まで戻す場面も見られたが、長続きはせず、138円台前半まで反落する。午後は小幅反発するも、米金利が低水準で推移する展開に上値を抑えられ、138円半ばでクローズ。

## 【金利】

米債市場はカーブが小幅にツイストフラット化。欧州時間帯は前日の金利低下の流れを引き継ぎ、カーブのブルフラット化が進行。NY時間に入ると原油先物価格の高騰と共に米金利は中期ゾーン中心に上昇。米債市場は、中期を中心に大幅低下。イールドカーブは中長期でフルスティーピング化。朝方発表された注目の米6月消費者物価指数は、前年比コア指数(除く食品・エネルギー)で予想5.0%に対し4.8%となり、前回も下回る結果となった。インルの鈍化が示されたことで発表後より金利は急低下した。

## 【予想】

本日のドル円相場はドル売りの流れが継続すると予想。昨日、公表されたCPIは市場予想を下回ったこともあり、ドル売りの流れは続きそうだ。一方で、市場の利上げ織り込み自体は、引き続き、7月または9月での利上げを織り込んでおり、今月の利上げ見送りにつながる米指標が続いた場合には、一段のドル売りには留意したい。

## 【本日の予定】

(日本) 国債入札(20Y)  
(アジア) 6月 中国 貿易収支  
(アジア) 7月 豪 消費者インフレ期待  
(欧州) 5月 ユーロ圏 鉱工業生産  
(欧州) 5月 独 経常収支  
(欧州) 5月 英 GDP / 鉱工業生産 / 製造業生産  
(欧州) 5月 英 貿易収支 / サービス業指数 / 建設業生産高  
(欧州) 6月 仏 CPI(確)  
(欧州) 6月 愛 CPI  
(欧州) 6月 英 RICS住宅価格  
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)  
(欧州) 伊 国債入札(3Y、7Y)  
(米国) 6月 PPI  
(米国) 6月 月次財政収支  
(米国) 国債入札(30Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。